



1 立派な卒業証書授与式でした！

3月8日に第77回卒業証書授与式を行いました。在校生と来賓、保護者参観のコロナ禍前のやり方で実施することができました。

以下、式辞を一部

.....

皆さんの門出にあたり、言葉を贈ります。それは、「凡事徹底」です。

経営の神様、パナソニック創業者の松下幸之助さんや、イエローハット創業者の鍵山秀三郎さんが座右の銘としていた言葉でもあります。特別なことではなく、ごく平凡なことを徹底してやり抜くという意味です。つまり、物事を成し遂げるには、当たり前前を当たり前前にできるか、徹底してできるかにかかっているということです。松下幸之助さんは、取引先の企業を訪問された時、経営がうまくいっているかどうかを瞬時に見抜かれたというエピソードがあります。その理由は、至ってシンプルで、一つめは、従業員の「あいさつ」、二つめは、職場の「整理・整とん」、三つめは、トイレなどの「掃除」です。「あいさつ」を交わすことで、コミュニケーションの輪が広がりますし、整理・整とんをすることで、すがすがしい気持ちになります。また、トイレなど職場を美しくすることにより、心が磨かれます。つまり、当たり前前が当たり前前にできるかで、店の経営が分かるというのです。この「凡事徹底」は、学校生活を送る上でも、大いに参考になる考え方です。平凡なことでも長い間、ずっとやり続けていくことで、自分を成長させていくことができるのです。

「繰り返しやり続けること」が重要なのです。

映画監督の大林宣彦(のぶひこ)さんも人は「ありがとう」の数だけ賢くなり、「ごめんなさい」の数だけ優しくなり「さようなら」の数だけ愛を知る。この「ありがとう」「ごめんなさい」「さようなら」の数だけ人生は豊かになると言っています。

当たり前前を当たり前前ではないレベルでやり、これからの目標に向かってください。これからの、良い先生、良い本に学び、即実践。人は、目標達成しようとする努力の過程を通して成長します。考える・思うだけではなく行動力のある

人になってほしいです。

皆さんのこれからの人生は、順調な時ばかりではないと思います。その時にどう考えるかが大事です。環境に恵まれない時、愚痴をいうのではなく、そこで知恵を絞り、工夫と行動力で乗り切ってほしいです。

「失敗は得意の時に原因がある。」

絶頂期やうまくいっているときに時として落とし穴があります。「初心忘るべからず」の言葉のとおり、いつも謙虚な心で、どんな時にも礼儀正しく人に接してほしいと願います。

皆さんには、若さと、夢に向かって貫き通す強い信念、苦しくとも努力し続ける力があると信じます。

.....

2 二年生 立志式で輝く！

2月1日(木)に2年生で立志式を行いました。中島副町長様をはじめ来賓の方々と保護者、1年生に見守られながら、漢字に込めた思いを堂々と発表してくれました。



3 令和6年度 主な行事予定

令和6年度の主な行事の予定をお知らせします。SAGA2024 国スポ・全障スポが秋に開催に伴い教職員の派遣も考慮したものです。まだまだ予定ですのでご容赦ください。

第1学期始業式	令和6年4月8日(月)
入学式	4月11日(木)
体育大会	5月18日(土)
3年修学旅行	5月30日(木)～1日(土)
2年職業体験学習	5月31日(金)
1年宿泊体験学習	5月31日(金)～1日(土)
文化発表会・合唱コンクール	11月1日(金)
卒業証書授与式	令和7年3月7日(金)
修了式	3月24日(月)

4 さようなら 三田川中学校 ～ご挨拶に代えて

「三田川中学校は、素晴らしい。」という声をよく聞きます。私もそう思います。当然のことながら、三田川中学校は、そこに関わる生徒・教職員・保護者・行政の共同体です。さらには、現在だけではなく、歴史の上に成り立っています。したがって、素晴らしいのは表面的なものではなく中身のことです。

話は昔のことになりますが平成7～9年度の先生方の研究テーマが「道徳的実践力を高める指導」でした。サブテーマを平成7年度は「基本的生活習慣の確立と自律心のある生徒の育成」としていたものを「ゆたかに自律 たくましく自立できる生徒の育成をめざして」に変更して研究を進めています。現在の校訓となるものになるキーワードが出た年です。主に道徳の授業実践とその際の資料を集めて、誰もが自由に使えるように棚に資料を整理したりしています。50年後の森をつくる意識をもって研究に取り組んだそうです。生徒もそれに応えるように一生懸命に取り組んでいました。

平成8年度から令和3年度の26年を経て 第30代 川内野彰夫校長が令和3年度に校訓とされました。

「ゆたかに自律 たくましく自立」の価値と正しさは20数年間の卒業生と現在の生徒が証明しています。

2年間、三田川中学校の歴史の一部に参画できたことを幸せに思います。私の宝物です。

ありがとうございました。

古舘洋治



三田川中学校校歌

作詞 碓 敏雄
作曲 陶山 聰

一 脊振の山の浅みどり

若き思いは大空の

ひろきをうけて

学ばむわれら

あゝ三田川中学、三田川

二 田手川水の澄みとおる

清き思いはとこしえに

直きをつぎて

学ばむわれら

あゝ三田川中学、三田川

三 文化はにおえふるさとに

深き思いはたくましく

未来をかけて

学ばむわれら

あゝ三田川中学、三田川